



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 コア

コード番号 2359 URL <http://www.core.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 築田 稔

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 最高財務責任者 (氏名) 大平 茂

TEL 03-3795-5111

四半期報告書提出予定日 平成25年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	14,245	△3.2	72	△84.3	91	△84.5	67	△75.0
24年3月期第3四半期	14,723	1.3	458	50.7	589	28.8	269	21.4

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 85百万円 (△65.3%) 24年3月期第3四半期 245百万円 (16.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	4.74	—
24年3月期第3四半期	18.95	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	14,490	7,372	50.5
24年3月期	14,458	7,575	52.0

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 7,317百万円 24年3月期 7,519百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
25年3月期	—	0.00	—		
25年3月期(予想)				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	6.6	1,100	49.2	1,100	27.5	650	58.5	45.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	14,834,580 株	24年3月期	14,834,580 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	624,681 株	24年3月期	624,681 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	14,209,899 株	24年3月期3Q	14,209,899 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の我が国経済は、公共投資を中心に東日本大震災の影響による停滞を脱し、さらに政権交代により今後の経済回復の期待が高まるものの、円高や中国等を中心に海外経済の減速影響から、依然として先行き不透明な状況にあります。

情報サービス産業は、こうした状況を背景に企業のIT投資には依然慎重姿勢が続いているものの、グローバル化に伴う企業の経営効率化や、社会問題解決のためのITインフラ整備、「クラウド」「M2M」の利用拡大などの分野は、将来的にも伸長が見込まれます。

当社グループはこうした経営環境の下、引き続き「既存事業の強化」「新たなビジネスモデルの創出」「体質・構造の改革」を柱に、特化技術の提供や特長ある新製品・サービスの拡販に努めてまいりました。また、主要3事業の融合による新事業創出と生産効率の向上を目的に、本社コアビルとコア第二ビルの改装による中核事業拠点の集約化を進めてきました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は14,245百万円（前年同四半期比3.2%減）、営業利益は72百万円（同84.3%減）、経常利益は91百万円（同84.5%減）、四半期純利益は67百万円（同75.0%減）となりました。

セグメント別の事業の状況は次のとおりです。

[セグメント情報に関する定性的情報等]

	売上高							
	エンベデッドソリューション事業		ビジネスソリューション事業		プロダクトソリューション事業		計	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	6,585	△6.5	5,411	16.5	2,247	△25.9	14,245	△3.2
24年3月期第3四半期	7,045	2.8	4,646	△3.5	3,031	5.7	14,723	1.3
(参考)24年3月期	9,647		6,548		4,433		20,629	

	営業利益又は営業損失(△)							
	エンベデッドソリューション事業		ビジネスソリューション事業		プロダクトソリューション事業		計	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	100	△65.1	176	12.1	△204	—	72	△84.3
24年3月期第3四半期	287	30.4	157	△25.3	13	—	458	50.7
(参考)24年3月期	470		60		205		737	

(注) 1 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2 パーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

<エンベデッドソリューション事業>

「自動車制御・車載システム」の伸長に加えて、運輸・住宅・医療関連のシステム開発の伸長により「その他」の売上が増加しましたが、スマートデバイス等の情報通信端末の開発案件の減少により「携帯電話・通信端末」の売上が大幅に減少しました。その結果、当第3四半期の売上高は6,585百万円（前年同四半期比6.5%減）、営業利益は100百万円（同65.1%減）となりました。

<ビジネスソリューション事業>

基幹業務システム開発が大幅に伸長した「Webソリューション」に加え、金融・流通関連のシステム開発も堅調に推移しました。その結果、当第3四半期の売上高は5,411百万円（前年同四半期比16.5%増）、営業利益は176百万円（同12.1%増）となりました。

<プロダクトソリューション事業>

前年第3四半期に特需案件で大幅に伸長した「電子テロップ」で前年同四半期相当の売上高が確保できなかったことに加え、「開発支援ツール」に含まれるハードウェア・コンピュータ機器の販売が減少したことにより、当第3四半期の売上高は2,247百万円（前年同四半期比25.9%減）、営業損失は204百万円（同218百万円減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ543百万円減少し、6,612百万円となりました。これは、仕掛品が165百万円、その他が316百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が1,102百万円減少したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ575百万円増加し、7,878百万円となりました。これは、有形固定資産が349百万円、無形固定資産が154百万円増加したことなどによるものです。

この結果、総資産は31百万円増加し、14,490百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ332百万円増加し、5,086百万円となりました。これは、買掛金が212百万円、賞与引当金が299百万円、受注損失引当金が206百万円減少しましたが、短期借入金が増加したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ98百万円減少し、2,030百万円となりました。これは、長期借入金が増加したことなどによるものです。

この結果、負債合計は234百万円増加し、7,117百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ202百万円減少し、7,372百万円となりました。これは、配当金の支払284百万円などによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の通期業績予想につきましては、平成24年4月27日に公表しました業績予想から変更はありません。

なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ6百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び預金	977,984	1,024,872
受取手形及び売掛金	4,598,426	3,495,580
有価証券	11,790	11,790
商品及び製品	68,669	80,944
仕掛品	632,276	798,046
原材料及び貯蔵品	45,995	63,259
その他	820,947	1,137,700
流動資産合計	7,156,090	6,612,195
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,539,259	1,639,860
土地	3,821,118	3,821,118
その他(純額)	148,781	397,872
有形固定資産合計	5,509,160	5,858,851
無形固定資産	256,383	411,376
投資その他の資産	1,537,299	1,607,814
固定資産合計	7,302,843	7,878,042
資産合計	14,458,933	14,490,237
(負債の部)		
流動負債		
買掛金	1,590,293	1,377,997
短期借入金	1,259,465	2,368,424
未払法人税等	136,499	2,474
賞与引当金	603,694	304,537
受注損失引当金	207,333	911
製品保証引当金	24,991	14,962
その他	931,764	1,017,566
流動負債合計	4,754,041	5,086,874
固定負債		
長期借入金	1,786,926	1,686,082
退職給付引当金	50,237	48,886
役員退職慰労引当金	192,689	192,689
その他	99,379	102,924
固定負債合計	2,129,232	2,030,582
負債合計	6,883,273	7,117,457

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
(純資産の部)		
株主資本		
資本金	440,200	440,200
資本剰余金	152,412	152,412
利益剰余金	7,595,510	7,378,737
自己株式	△641,805	△641,805
株主資本合計	7,546,316	7,329,543
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,917	25,245
為替換算調整勘定	△38,223	△36,990
その他の包括利益累計額合計	△27,305	△11,744
新株予約権	40,143	40,143
少数株主持分	16,505	14,837
純資産合計	7,575,660	7,372,780
負債純資産合計	14,458,933	14,490,237

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	14,723,748	14,245,298
売上原価	11,465,659	11,392,393
売上総利益	3,258,088	2,852,905
販売費及び一般管理費	2,799,518	2,780,880
営業利益	458,570	72,025
営業外収益		
受取利息	373	698
受取配当金	47,523	45,777
持分法による投資利益	15,416	—
受取賃貸料	111,066	24,324
補助金収入	30,073	8,598
その他	15,356	25,866
営業外収益合計	219,810	105,265
営業外費用		
支払利息	52,305	50,165
持分法による投資損失	—	3,675
賃貸収入原価	33,773	8,575
事務所移転費用	—	20,449
その他	2,355	3,048
営業外費用合計	88,435	85,915
経常利益	589,945	91,375
特別利益		
投資有価証券売却益	—	292
受取保険金	7,000	12,000
特別利益合計	7,000	12,292
特別損失		
有形固定資産除却損	—	5,172
投資有価証券評価損	112,925	1,373
その他	—	380
特別損失合計	112,925	6,926
税金等調整前四半期純利益	484,019	96,741
法人税、住民税及び事業税	55,238	35,800
法人税等調整額	156,288	△5,472
法人税等合計	211,527	30,327
少数株主損益調整前四半期純利益	272,492	66,413
少数株主利益又は少数株主損失(△)	3,165	△1,011
四半期純利益	269,327	67,424

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	272,492	66,413
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,156	13,384
為替換算調整勘定	△1,090	646
持分法適用会社に対する持分相当額	△25,057	4,590
その他の包括利益合計	△27,303	18,621
四半期包括利益	245,188	85,035
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	242,383	85,832
少数株主に係る四半期包括利益	2,805	△797

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	エンベデッド ソリューション 事業	ビジネス ソリューション 事業	プロダクト ソリューション 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,045,281	4,646,824	3,031,642	14,723,748	—	14,723,748
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,552	—	45,281	48,834	△48,834	—
計	7,048,834	4,646,824	3,076,923	14,772,582	△48,834	14,723,748
セグメント利益	287,841	157,555	13,173	458,570	—	458,570

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	エンベデッド ソリューション 事業	ビジネス ソリューション 事業	プロダクト ソリューション 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,585,875	5,411,642	2,247,780	14,245,298	—	14,245,298
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,507	—	72,257	75,764	△75,764	—
計	6,589,383	5,411,642	2,320,037	14,321,063	△75,764	14,245,298
セグメント利益又は 損失(△)	100,370	176,607	△204,953	72,025	—	72,025

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3 報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

当該変更により、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の「エンベデッドソリューション事業」のセグメント利益が3,365千円増加し、「ビジネスソリューション事業」のセグメント利益が2,023千円増加し、「プロダクトソリューション事業」のセグメント損失が1,194千円減少しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません